

マングロ

魚獲枠問題!

2018年(安倍政権)

大規模漁業(大中まき網)を優先した漁獲規制。
国の漁業政策は、漁民の声を聞かず、企業が活躍できる漁業法を強行採決!

大中小型まき網(わずか数十隻)の優遇は、沿岸漁業(2万隻)を苦しめる。
6年間も国が一方向的に決めた少ない漁獲枠で、沿岸漁業は、存続の危機!

次の時代につなげたい。



マングロも釣ることができない
マングロは沢山増えたのに
このままでは廃業です
もっと漁獲枠を
増やして下さい

マングロ漁師なのに

網で大量にとらない
沿岸の釣り漁業は
資源にやさしい
持続可能な
漁業です。

漁師を続けたい
応援して下さい

後継者も
育てたい

マングロの漁獲枠は。

沿岸漁業の漁獲枠を優先することで、漁師も資源も持続可能になります。署名のご協力をお願いします。

約 7,000 もの島から成り立っている 島国 日本! だから

♥ 沿岸漁業の役割は大きい ♥

- 漁民は 代々沿岸に住み、地先の海や資源を守っている。
- 日本各地で 多種多様な魚貝類を生産し 消費者に提供。
- 海岸線で生活することで、不審船の監視もしている。(銃・麻薬)
- 「魚食文化」と漁村に残る伝統文化を守っている
- 環境に良し
- 食料に良し
- 国防に良し
- 伝統文化に良し

小規模でも、地方で資源と環境を守る沿岸漁業の価値の再認識!

日本のみなさん
漁業のこと 未来のこと
みんなでご考えましょう

全国漁師のつばき
全国沿岸漁民連絡協議会
2024. 9月 今井

限りある資源だから
大量にとる漁業には、
規制が必要ですね。